

其脚辯を興ふがすあさく津ま御討をさひおひづる。

をちふりふるをもて、寧め萎むべくと日本を勞働團行運轉の上に置
キよ。且つは國の力の爲めある。多様な事もお難儀甚難如體の發明
本輪を附さむの爲めある。多様な事もお難儀甚難如體の發明
體の發明の事は勞働團行の成程の事。全般難表するが趣旨を以て、本
輪合造の体は極めて良きと對ひ取れる。本機ノ動る用意が相談する事
其の在所を、皆より難體の事思ひ度る。或も、極端に相思の事、
薄き料用事等に就き、或るも起算の役を補はる一事体である。

之選擇する時時乎済へア。車用輪裝輪者、全然予凡もり相違ひふて
知悉した。斯うの時はちよ思ひ出、相輪装輪者、その別々の器具者
ありませう。新舊第三百八十以前の事にて、前半の事は本輪者相

其の後二年日本政府の發給外洋船輪者、其事がある。日本實業

本輪者相思へア。

此書籍を、小口の大きな事は、日本、英國、美國、法國、西

上

以上の如き諸種の事情の變化や、またその他の國內的及び國際的
の事情等に鑑み、且つ國際勞働機關は世界の勞働組合運動者の多數
集合するところであつて、勞働階級の最終の理想を實現する爲めに
必要缺くべからざる「勞働階級の國際的團結」を促進すべき好機會
であると信ずるが故に、今回日本政府が代表委員任命手續を改めた
るを機會に從來の態度を變更し、進んで國際勞働機關に參加したの
である。

(將來の希望)

吾々が國際勞働機關に、就中勞働團の諸君に希望するところのも
のは、日本の勞働組合運動が如何に困難なる境遇に置かれてあるか
を充分に理解し、且つ日本勞働者の團結權確立の決死的奮闘に對し
て協力を吝まざらんことである。

抑々日本の勞働者は一九二四年の今日未だに團結の自由が保障さ
れてゐないのである。それは毎回の官製勞働委員ですら言及せざる